

**Service News** サービス・ニュース

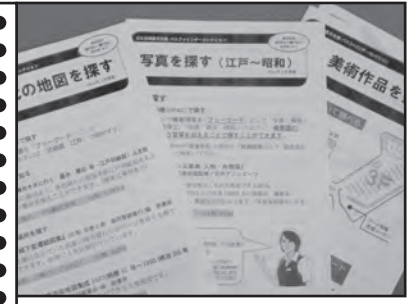
**パスファインダー (調べ案内) をご活用ください**

あなたの知りたい調べたいをサポート!

設置場所 ▶ 館内検索機の横 ▶ 自由に持ち帰りください

**パスファインダーとは???**

ある特定のテーマについて調べる時に役立つ資料やツールを紹介した「情報探索の道しるべ」です。質問の多いテーマを中心に作成しています。



日比谷図書文化館パスファインダーコレクション  
その中から一部をご紹介しますと・・・  
調べたい情報のテーマに合わせて選んでください。

**【江戸時代の地図を探そう】**  
例: 切絵図について知りたい  
時代小説の舞台について調べたい etc.

**【写真を探そう(江戸～昭和)】**  
例: 明治時代の日比谷周辺の写真が見たい  
近代日本の政治家の肖像写真が見たい etc.

**【美術作品を探そう】**  
例: ピカソ(特定の作者)の作品について調べたい  
“花”、“天使”など主題から作者やタイトルについて調べたい etc.

この他、【行政情報を探そう】、【外国語資料を探そう】、【最先端の医療情報を探そう】など現在12テーマ、今後も増やしていく予定です。

ホームページからダウンロードできます  
日比谷図書文化館ホームページ ▶ 図書フロア ▶ 調べ方のご案内  
[hibiyal.jp/hibiya/passfinder.html](http://hibiyal.jp/hibiya/passfinder.html)

**2F パープルゾーン**  
【江戸・東京】の本を集めたゾーン

**「変化と回帰の一世紀 -東京駅開業100周年記念-**

昨年、丸の内駅舎の保存復元が完成し、1914年(大正3年)から今年で100年の東京駅その長きにわたる年月がどのような変化を現在までもたらしたのか、各時代の象徴的な出来事をピックアップし、関連本を展示しています。100年という長い年月の時代の変化を展示で味わってください。



棚を年表に見立てて、当時の出来事と関連本を紹介。



**3階ホール ガラスケース 「東京駅コレクション」**  
鉄道写真歴40年、日本で唯一の“東京駅フォトグラファー”である佐々木直樹氏の貴重なコレクションを展示しています。

辰野金吾「中央停車場建物展覧図」や  
撮りおろしの東京駅写真集など



東京駅開業70周年記念入場券 (1984年)

**7月の展示情報** Exhibit Information

**2F オレンジゾーン 「広告が時代を変える」(～7月中旬)**  
インターネットの登場により大きく変化した「広告」の世界。江戸時代の引き札に始まり、現在までの移り変わりを紹介します。

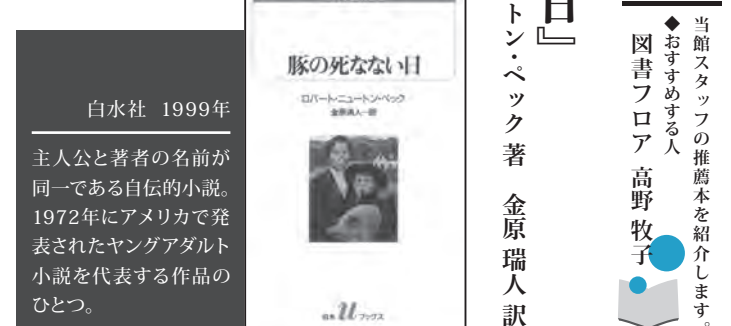
**3F ブルーゾーン 「trans×translation -越境の美学-」**  
トランスレーション(翻訳)とは、言語の境界を乗り越えるコミュニケーションです。ここでは、言語や文学に限らず感覚、異界など多様なジャンルに見られる越境の世界を展示します。

**3F グリーンゾーン 「考えるケンチク」 NEW!**  
建築物が生まれた背景にはどのような思想や哲学があるのでしょうか。建築家の思想を読み解く本、近代から現代へと続く建築史を探る本を、現代建築を中心に集めました。

**3F ホール 「広告が時代を変える」(～7月中旬)**  
海外雑誌の広告(1910～1930年代)

**「豚の死なない日」**  
ロバート・ニユートン・ベック 著 金原瑞人 訳

アメリカ、ヴァーモント州で豚の屠殺を生業にしている父と12歳の息子ロバート・ベックの物語。タイトルが気になって手に取った一冊ですが、美しい農村風景の中で描かれる自然の厳しさや、貧しくも心豊かに育つ主人公の少年から青年へ変わっていく様子に惹きこまれてきました。「命」について改めて考えさせられる作品です。



白水社 1999年  
主人公と著者の名前が同一である自伝的小説。1972年にアメリカで発表されたヤングアダルト小説を代表する作品のひとつ。

**わたしの一冊**  
当館スタッフの推薦本をご紹介します。  
おすすめする人  
図書フロア 高野牧子

千代田区立日比谷図書文化館 広報誌

**これからの図書館とは?**  
世界の図書館から探る



世界各国に存在する図書館。そこは所蔵する本を読むだけでなく、人々が集う文化発信の知の拠点でもあります。そんな図書館がこれからどのように変わっていくのか? 新たな魅力と役割を考えます。

ストラホフ修道院図書館  
ブラハ(チェコ)/photo:Rieko Kawasaki

**7月29日(火) <アメリカンシェルフ1周年記念講演会> インフォプロと図書館の新たな役割**

—米国図書館協会(ALA)の取り組み: Libraries Change Lives—  
講師: パーバラ K. ストリプリング (米国図書館協会<ALA>会長)  
司会: 糸賀 雅児 (慶應義塾大学文学部教授)

米国図書館協会(ALA)会長で、Libraries Change Livesを掲げて図書館の重要性を提言するストリプリング氏を迎え、地域の学校図書館、公共図書館におけるインフォプロや図書館司書の教育的役割をお話いただきます。(逐次通訳付き) (主催: 米国大使館/アメリカンセンター-Japan 共催: 日比谷図書文化館)

■日時: 7月29日(火) 15:30～17:30 (15:00より受付)  
■会場: 地下1階 コンベンションホール(大ホール)  
■定員: 150名 ■参加費: 無料  
■参加申込: 米国大使館ホームページ <http://goo.gl/22vN4V>  
■問い合わせ: AmCtrJapanDesk@state.gov

calendar 開館時間: 平日10時～22時 ■ 土曜10時～19時 ■ 日祝10時～17時 ■ 休館日

2014年 7月							2014年 8月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4	5					1	2
6	7	8	9	10	11	12	3	4	5	6	7	8	9
13	14	15	16	17	18	19	10	11	12	13	14	15	16
20	21	22	23	24	25	26	17	18	19	20	21	22	23
27	28	29	30	31			24	25	26	27	28	29	30

■お問合せ先: 千代田区立日比谷図書文化館  
〒100-0012 千代田区日比谷公園1-4 TEL: 施設代表 03-3502-3340  
図書総合カウンター 03-3502-3343 URL: <http://hibiyal.jp>

**7月16日(水) 建築デザインから図書館を考える 『世界の夢の図書館』**

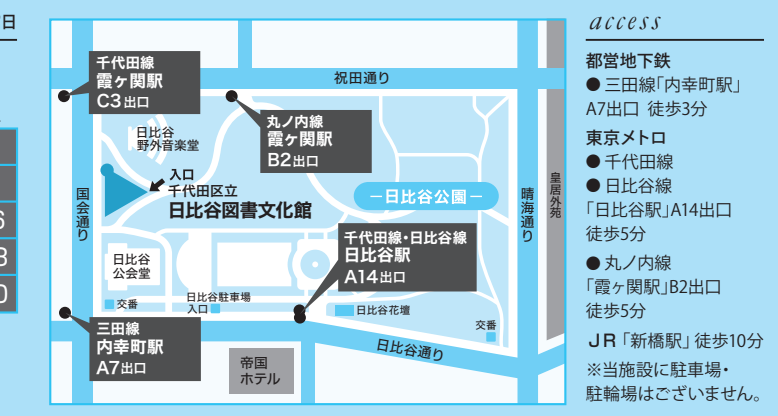
講師: 中島 智章 (工学院大学建築学部 准教授)  
澤井 聖一 (株)エクスマレッジ代表取締役社長  
小林 恵 (『世界の夢の図書館』責任編集者)

知の遺産である、世界各国の美しい図書館を「建築」と「デザイン」の視点より厳選し、大きなスクリーンで鑑賞しながら、新たな魅力を探る講座です。

■日時: 7月16日(水) 19:00～20:30 (18:30より受付)  
■会場: 地下1階 日比谷コンベンションホール(大ホール)  
■定員: 200名 ■参加費: 1000円 ■参加申込: お電話(03-3502-3340)、Eメール([college@hibiyal.jp](mailto:college@hibiyal.jp))または、当館1階の受付

**開催中 8月中旬 『世界の夢の図書館』の写真パネル展**

場所: 2階ホール  
世界各地にある建築とデザインに秀でている図書館の写真をパネル展示します。



access  
都営地下鉄 ●三田線「内幸町駅」A7出口 徒歩3分  
東京メトロ ●千代田線 ●日比谷線 「日比谷駅」A14出口 徒歩5分  
●丸の内線 「霞ヶ関駅」B2出口 徒歩5分  
JR「新橋駅」徒歩10分  
※当施設に駐車場・駐輪場はありません。

# 7・8月の講座

▶「日比谷カレッジ」とは、日比谷図書文化館が主催・共催で行うセミナーやイベントです。「江戸・東京」「本」「スキルアップ」「芸術」「センスアップ」の5つのカテゴリーに基づき、さまざまな「学び」と「交流」の場を提供します。

## 7/1 (火) 日の丸ニッポンが世界に勝つ方法(全3回) 第1回 球技で勝つー科学的戦略でゴールを決める!

講師: 望月 修 (東洋大学理工学部生体医工学科教授)

空気や水の流れ、摩擦を考える流体力学の視点から、科学を味方につけてメダルを勝ち取るオリンピック必勝法を導き出します。第1回のテーマは「球技」。繰り出したボールを「魔球」とする、科学的戦略とは? ボールにおきる空気抵抗や摩擦、狙った球を打ちやすい用具の進化など、球技と物理学との出会いをあますところなくご紹介します。



- 日時: 7月1日(火) 19:00~20:30(18:30より受付)
- 会場: 4階 スタジオプラス(小ホール)
- 定員: 60名 ■ 参加費: 1000円

▼第2・3回予告  
8月5日(火) 19:00~20:30 「競泳で勝つーカエルの飛び込みに学べ!」  
9月2日(火) 19:00~20:30 「滑り勝つー空気抵抗を制覇せよ!」

## 7/3 (木) 他 グローバルビジネスパーソンのための株式市場塾 「マーケットインテリジェンスを理解しよう!」

講師: 手島 直樹 (経営コンサルタント、インサイトフィナンシャル(株)代表取締役)

上場企業のメリットとして株式市場からの資金調達他に、「株価があること」自体が実はメリットであることをご存知ですか? 第1回目はマーケットの特性をファイナンス理論とケーススタディを通じて理解し、第2回目は株価分析を通じて企業価値創造のヒントを得る手法を紹介し、ビジネスパーソンが知っておくべき理論を学びます。



- 日時: 7月3日(木)第1回 「マーケットのメカニズムを知る」 7月17日(木)第2回 「マーケットの英知を経営に取り込む」 いずれも19:00~20:30(18:30より受付)
- 会場: 4階 スタジオプラス(小ホール)
- 定員: 40名 ■ 参加費: 3000円(2回分)

## 7/4 (金) 千代田区民講座 ふろしき道 ~日本の心で世界を包む~

講師: つつみ 純子 (風呂敷・和 문화コンシェルジュ)

日本の生活文化や知恵が詰まったふろしきを通して、国内のみならず海外でも積極的に活動する講師が、ふろしきの歴史や芸術・実用性などの魅力について解説します。箱や瓶を上手に包むコツも実演いたしますので、是非、ふろしきをご持参ください。※ふろしき持参は必須ではありません。(主催: NPO法人神田雑学大学)



- 日時: 7月4日(金) 19:00~20:30(18:30より受付)
- 会場: 4階 スタジオプラス(小ホール)
- 定員: 60名 ■ 参加費: 無料

▶参加申込: 電話(03-3502-3340)またはEメール(college@hibiyal.jp)にて、講座名、お名前(よみがな)、お電話番号をご連絡ください。当館1階の受付でもご予約を承ります。各講座ともに定員になり次第、締め切らせて頂きます。キャンセルの場合はご連絡ください。参加費は当日支払いです。千代田区民割引のある講座は、当日、図書貸出券や健康保険証など住所が確認できるものをお持ちください。

## 7/9 (水) 江戸楽アカデミー×ジャパンナレッジ「江戸の食文化」講座 第1回 お江戸・ほーりーが語る『江戸名所図会』にみる江戸グルメ

講師: 堀口 茉純 (文化人・タレント)

昨年世界無形文化遺産に登録された「和食」にちなみ、江戸時代の観光ガイド『江戸名所図会』から江戸の食を学びます。江戸文化歴史検定1級を最年少で取得したお江戸(お江戸のアイドル)堀口茉純氏が江戸の食をたっぷり解説! 日本橋に浅草、深川に上野といった名所図会から江戸の食文化を紐解きます。(主催: 江戸楽アカデミー、㈱ネットアドバンス)

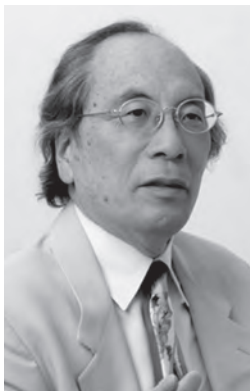


- 日時: 7月9日(水) 19:00~20:30(18:30より受付)
- 会場: 4階 スタジオプラス(小ホール)
- 定員: 60名 ■ 参加費: 1500円

## 7/12 (土) ピースビレッジ 第24回 波動から見る 国家サイクル・マーケットトレンドの行方

講師: 菅下 清廣 (国際金融コンサルタント)、木戸 寛孝 (世界連邦21世紀フォーラム 理事長)

国家とマーケットの行方は今後アベノミクスが前進するかどうか、政治のリーダーシップが回復して政権の安定が継続するかどうか、安倍政権の高い支持率が続くかどうかにかかっています。日本の国家サイクルの20年に一度の建設循環の波の到来について講師が語ります。(主催: NPO法人世界連邦21世紀フォーラム)



- 日時: 7月12日(土) 14:00~16:30(13:30より受付)
- 会場: 4階 スタジオプラス(小ホール)
- 定員: 60名 ■ 参加費: 3000円

## 7/16 (水) クールジャパン戦略 地方発世界へー世界を市場に闘うカ-

講師: 太田 伸之 (海外需要開拓支援機構(クールジャパン機構)社長)

日本の優れた技術や商品・サービス、生活文化を海外市場に展開する事を目的にその担い手である中小企業をサポートする為、経産省が主導となり展開しているクールジャパン戦略。地方に眠る優れたもの・日本の魅力の効果的な発信、現地で稼ぐ為のプラットフォーム構築などについて語ります。



- 日時: 7月16日(水) 19:00~20:30(18:30より受付)
- 会場: 4階 スタジオプラス(小ホール)
- 定員: 60名(申込順)
- 参加費: 1000円

## 7/17 (木) 台北 国立故宫博物院 - 神品至宝- 皇帝の愛した品々

講師: 富田 淳 (東京国立博物館 学芸研究部 列品管理課長)

台北故宫の収蔵品は、その多くが宋・元・明・清の皇帝コレクションで占められています。歴代の皇帝は優れた宝物を収蔵するだけでなく、時には積極的に芸術文化を導いてきました。皇帝を魅了した美術品を通して、中国文化の特質や素晴らしさを広くご紹介いたします。



藍地描金粉彩游魚文回転瓶 景德鎮窯 清時代・18世紀

- 日時: 7月17日(木) 19:00~20:30(18:30より受付)
- 会場: 地下1階 日比谷コンベンションホール(大ホール)
- 定員: 200名 ■ 参加費: 1000円(千代田区民500円)
- ※千代田区民の方は、当日、図書貸出券や健康保険証など住所が確認できるものをお持ちください。

## 7/23 (水) 我がスポーツ人生 第2回(全3回) 「非常識を常識に変え続けて栄光を掴む」

講師: 清水 宏保 (元スピードスケート選手)、吉井 妙子 (ジャーナリスト)

過酷なスポーツの世界で活躍するアスリートの人生観や、成功に至るまでの体験談をお話いただく全3回講座。第2回は喘息と向き合いながら、世界のスピードスケート短距離界の第一人者として活躍した元スピードスケーター清水宏保氏のお話を、対談形式でうかがいます。(主催: 上廣倫理財団)



©S.Yamagishi

- 日時: 7月23日(水) 18:30~20:00(18:00より受付)
- 会場: 地下1階 日比谷コンベンションホール(大ホール)
- 定員: 200名 ■ 参加費: 500円(千代田区民及び学生は無料)
- ※千代田区民の方は、当日、図書貸出券や健康保険証など住所が確認できるもの、学生の方は学生証をお持ち下さい。

▼第3回予告  
8月25日(月) 18:30~20:00 「私のカーリング人生」小笠原 歩(カーリング選手)

## 7/30 (水) 星のソムリエ®と四季の星座めぐり -夏-

講師: 皆川 敏春 (星のソムリエ®・国立科学博物館天体観望会ボランティアスタッフ)

織姫と彦星が天の川で出会う、一年に一度の星祭りの日、七夕。8月2日は旧暦の七夕にあたります。「星のソムリエ®と四季の星座めぐり」夏の回は、夏の星座の物語に加えてきたる伝統的七夕のこぼれ話、夏の天体ショーの見どころについて、星のソムリエ®皆川敏春氏にお話をいただきます。



皆川敏春氏撮影

- 日時: 7月30日(水) 19:00~21:00(18:30より受付)
- 会場: 4階 スタジオプラス(小ホール)
- 定員: 60名 ■ 参加費: 1000円

## 8/2 (土) ピースビレッジ 第25回 まちを元気にする交流創造広場 「まちじゅう図書館」

講師: 花井 裕一郎 (NPO法人オプセリズム)

コミュニティで資料を保管、共有することで、共に生き、教養をわかちあう、その時に、「誰でもが世界に通用する「教養」を身につけることができる場である!」図書館は、コミュニティと一体になります。本をきっかけに交流の場を創造する「交流の図書館」について講師が語ります。(主催: NPO法人世界連邦21世紀フォーラム)



- 日時: 8月2日(土) 14:00~16:30(13:30より受付)
- 会場: 4階 スタジオプラス(小ホール) ■ 定員: 60名 ■ 参加費: 3000円

## 8/7 (木) 江戸楽アカデミー×ジャパンナレッジ「江戸の食文化」講座 第2回 「江戸のスイーツ〜和菓子の歴史と文化」

講師: 青木 直己 (元虎屋文庫研究主幹)

「江戸の食文化」講座2回目は、室町期創業の老舗「虎屋」で、長年にわたり和菓子の歴史や文化を調査・研究してきた青木直己氏を講師に迎えておくりまします。高級和菓子から庶民の味まで、江戸時代の和菓子文化についてクローズアップします。(主催: 江戸楽アカデミー、㈱ネットアドバンス)



- 日時: 8月7日(木) 19:00~20:30(18:30より受付)
- 会場: 4階 スタジオプラス(小ホール)
- 定員: 60名 ■ 参加費: 1500円

## information

### 予告 平成26年度文化財企画展 千代田区文化財保護条例施行30周年企画展示 「千代田の文化財で綴る江戸・東京の歴史」



▲紀尾井町遺跡出土資料

千代田区は、慶長8年(1603)に徳川家康が江戸に幕府を開いて以来、天下の府として、日本の政治・文化・経済の中心地となり、東京となってからも、首都の中心として歩んできた。そのため、今も区内には、我が国の近世近代史を示す多くの文化遺産が分布している。

今回の展示では、昭和40年代以降に区が収集した生活関連資料や、昭和59年に施行された文化財保護条例施行後の資料収集、国指定史跡の保存活用、区指定文化財の指定、埋蔵文化財調査などを通して見える、「江戸・東京」の歴史を紐解き、改めて本区が保護の取組を行ってきた文化財を紹介するとともに、今後の文化資源の「見える化」について考える機会とする。

- 会場: 1階 特別展示室
- 会期: 平成26年7月22日(火)~8月31日(日) ※8月18日(月)は休館日
- 時間: (月)~(土)10:00~18:00 (日)10:00~17:00 ■ 入場無料

### 特別研究室 ミニ通信 特別研究室企画展示 「一等国」に足りないもの

- 内田嘉吉が取り組んだ大正・昭和初期の日本の課題

7月7日(月)~9月21日(日)  
通信官僚・内田嘉吉は、台湾総督府民政長官の任務を終えて帰国した1915年から南洋協会副会頭、化学工業協会会長、都市研究会副会長、日本無線電機株式会社社長などの役職を兼務し、日本の近代化を推し進めるためのさまざまな事業に取り組みました。それらは日本の工業化や労働環境の改善、東京の都市計画、無線電機の整備など今日につながるものが多く、内田嘉吉の先見の明に驚かされます。本展示では、これら内田嘉吉の40代の終わりから晩年までの仕事にかかわる本を紹介いたします。



内田嘉吉「安全第一」(丁未出版社/1919年)

## コンシェルジュより

日比谷図書文化館のコンシェルジュでは、館内や日比谷公園をはじめとする周辺の情報はもちろんのこと、特に千代田区を中心とした美術館・博物館のご案内をしています。開催中の展覧会情報、アクセス方法、会場の雰囲気などパンフレットだけでは分からない事もお伝えします。周辺の美術館・博物館、約35館を紹介したオリジナルマップも配布しています。また、作品の知識を深め、足を運んで鑑賞するきっかけにしたいと「展覧会への入口講座」も行っています。開催中の展覧会を手掛けたプロをお迎えして行う講座は、鑑賞の楽しみ方が深まった、展覧会へ行ってみよう! など好評です。今オススメの展覧会は? ミュージアムショップがある施設は? など情報盛りだくさんでお待ちしておりますので、どうぞお気軽にお尋ねください!

教えて! 図書館用語 【稀観書(きこうしょ)】 めったにしか出会わない、極めて貴重な本のこと。内容や印刷、製本などの資料的価値、歴史的価値があるもの、稀少性のあるものをさす。後世に伝えるため、保存に重きをおき、館内での閲覧のみなど貸出をしないことがほとんど。ガラスケースでの展示のみの場合もある。英語では[rare book]。